

仙台空港における横田基地所属ＣＶ－２２オスプレイの予防着陸について（要請）

令和３年９月２２日から２７日にかけて北関東防衛局から、「９月２２日、午後９時３０分頃、米空軍横田基地所属のＣＶ－２２オスプレイ１機が仙台空港に予防着陸を行った。当該機は通常訓練の後、横田基地に帰投中に右側のエンジンに関して問題の可能性を感知したため、乗員が標準的な予防措置として仙台空港の管制官と調整し同空港に着陸し、陸上自衛隊の施設を利用した。その後、機体の安全が確認できたことから、同月２４日、横田基地に帰投した。」との情報が、東京都及び基地周辺自治体に提供された。

飛行中の機体のトラブル発生は、人命に関わる重大な事故につながりかねず、多くの住民に不安を与えるものである。

本年６月にも、横田基地所属のＣＶ－２２オスプレイが山形空港に予防着陸しており、トラブルの再発防止等を要請したが、このような事態が再び発生したことは、極めて遺憾である。

貴職においては、このような状況を十分に認識され、下記のとおり対応するよう要請する。

記

- 1 予防着陸に至ったトラブルの原因究明を行い再発防止の徹底を図ること。
- 2 横田基地所属航空機の点検整備を強化するとともに、安全が確認されるまでの間、ＣＶ－２２オスプレイの飛行を中止し、安全確保の徹底を図ること。
- 3 以上に関する情報を関係自治体に速やかに提供すること。

令和３年９月２８日

在日米軍横田基地第３７４空輸航空団司令官

アンドリュー J. キャンベル大佐 殿

横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会

会 長	東 京 都 知 事	小 池	百 合 子
副 会 長	武 蔵 村 山 市 長	山 崎	泰 大
	立 川 市 長	清 水	庄 平
	昭 島 市 長	臼 井	伸 介
	福 生 市 長	加 藤	育 男
	羽 村 市 長	橋 本	弘 山
	瑞 穂 町 長	杉 浦	裕 之